

平成25年度離島対策事業協力評価報告書

＜平成26年7月31日実施＞

第三者委員会

No.12	都道府県名：鹿児島県	市町村等名：和泊町				
対象地域：沖永良部島地域（和泊町、知名町）	世帯数 [※] ：5,771	人口 [※] ：13,920				
事業実施期間：平成25年2月1日～平成26年1月31日	海上輸送を行う者：和泊町から補助を受けた第三者					
10ftコンテナ1基の輸送平均台数：39台	年間の輸送回数：1回					
海上輸送の方法：運送するトラック1台が2基のコンテナを積載乗船し、それをこえるコンテナはトラックと別に乗船して輸送する。						
輸送事業区分：補助事業	引渡実績集計方法：協会集計方式					
<p>(総輸送距離：211 km、総輸送時間：8 hr)</p> <p>輸送距離：中間集積所→搬出港(1km) 搬出港→受入港(190km) 受入港→指定引取場所(20km) 輸送時間：中間集積所→搬出港(0.5hr) 搬出港→受入港(6.5hr) 受入港→指定引取場所(1hr)</p>						
	エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計
事業実施期間中の輸送量(台)	37	127	13	100	117	394
交付した助成金額(円)	56,240	147,320	15,080	224,000	159,120	601,760

※：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査値

参考：事業協力実施年度 平成21、22、23、24、25、26年度

I. 輸送の効率化（少頻度多量輸送等）の評価

年間輸送回数1回、コンテナ（10ft）数延べ10基で、コンテナ1基あたり39台輸送しており、覚書に記載された少頻度多量輸送を実施していると認められる。

II. その他 市町村の責務の遂行状況の評価

- ① 排出者の負担は助成単価と同額分軽減されていると認められる。
- ② 対象地域からの排出量と助成金交付台数とは、協力対象とならない小売業者があるため、相当量の差が認められる。
- ③ 和泊町の責務（I. 及びII. ①、②の責務を除く。）は適切に遂行されていると認められる。

III. 成果及び今後の課題等

実績報告書によると、住民負担の軽減を図ることができ、不法投棄防止や廃棄物の適正処理に資することができたとのことである。